

## 【冠詞について】

参考文献：数研出版「基礎からの新々総合英語」、旺文社「ロイヤル英文法」

### ◎冠詞とは

- ・ a, an, the を「冠詞」という。a, an を「不定冠詞」といい、the を「定冠詞」という。
- ・ 冠詞は、形容詞の一種であり、名詞の前につける。
  - ・ 名詞の前に他の形容詞が付いているときは、その形容詞のさらに前に付ける。
- ・ a と an は、直後に置かれている単語によって使い分ける。
  - ・ 直後の単語の発音が、子音で始まるときには a を、母音で始まるときには an を使う。
- ・ the は、直後に置かれている単語によって、「the」の読み方が変わる。
  - ・ 直後の単語の発音が、子音で始まるときには[ðə]と、母音で始まるときには[ði]と読む。

### ◎a/an と the の使い分け

- ・ a/an は、「とある一つの」というような意味である。特定されていない名詞に使う。
  - ・ 初めて話題にのぼるときに使う。
  - ・ one の代わりに使うこともある。
- ・ the は、「その」というような意味となる。特定された名詞に使う。
  - ・ 話に一度登場した名詞に使う。
  - ・ 当事者の間で明白な場合に使う。
    - 例：駅で待っています。
  - ・ 修飾語句によってすでに一つに特定されている場合に使う。
    - 例：あの木の下に座っている女の子は私の姉だ。
  - ・ 最上級の形容詞や、序数詞、only、same など一つに特定されている名詞に使う。
  - ・ ただ一つしかないもので、the をつける名詞がある。例：the sun, the sky, the earth
  - ・ 固有名詞には、the が要るものと無冠詞のものがある。

### ◎名詞の種類と冠詞の有無

		ある	その
可算名詞	単数形	a/an	the
	複数形	無冠詞	the
不可算名詞		無冠詞	the

- ・ the はどんな名詞にでも付くが、a/an は可算名詞の単数形にしか付かない。
- ・ 可算名詞の単数形には、a/an か the のどちらかを付けなければならないことに注意。

### ◎冠詞を付けない場合

- ・ one, another, each, every, some, any, either, neither, no が名詞についているときは、これらが不定冠詞の代わりになるので、重ねて a/an は付けない。
- ・ this, these, that, those, my, your, his, her, its, our, their, what, which, whose などが名詞についているときは、これらが定冠詞の代わりになるので、重ねて the は付けない。
- ・ 食事名やスポーツ名・遊戯名には、冠詞を付けない。
- ・ 「by＋交通・通信手段」のときには、冠詞を付けない。例：by bus
- ・ 場所の名が、その本来の機能を表す場合、冠詞を付けない。例：after school, go to bed
- ・ その他、慣用句では冠詞を付けないこともある。例：in fact, take part in

### ◎固有名詞の扱い

- ・ 単数形固有名詞の場合
  - ・ 河川・海洋・海峡・運河・半島・船舶・鉄道列車・ホテル・劇場・公共建築物・新聞・書籍の名前などには、the を付ける。
  - ・ 山・湖・湾・駅・空港・公園の名前は、無冠詞である。
- ・ 複数形固有名詞には、基本的に the を付ける。